

平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月9日

上場会社名 株式会社ナガホリ 上場取引所 東
 コード番号 8139 URL http://www.nagahori.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長堀 慶太
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 田端 馨 TEL 03-3832-8266
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月13日 配当支払開始予定日 平成27年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	10,738	15.1	3	—	7	—	△19	—
27年3月期第2四半期	9,332	△9.4	△216	—	△203	—	△57	—

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 △25百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 △14百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△1.28	—
27年3月期第2四半期	△3.76	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第2四半期	25,509	14,280	56.0	931.18
27年3月期	25,132	14,382	57.2	937.84

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 14,280百万円 27年3月期 14,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
28年3月期	—	5.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,800	2.8	400	—	350	—	165	375.9	10.76

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	16,773,376株	27年3月期	16,773,376株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	1,437,733株	27年3月期	1,437,723株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	15,335,648株	27年3月期2Q	15,335,734株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において四半期財務諸表に対するレビュー手続が実施中でありませぬ。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の各種政策を背景として、一部企業における収益の向上、雇用環境の改善により穏やかな回復基調が続いているものの、中国における経済成長率の低下等、海外景気の下振れにより株式市場が急落する等、先行き不透明な状況で推移致しました。

ジュエリー業界におきましても個人消費は、実質所得の低下等により節約志向が強まり消費マインドの改善が進まず依然として低調に推移しております。

このような状況のもと当社グループは、2015年4月より「New Stage 58」をスタートさせ、既存販売チャネルの事業規模拡大による事業収益力を強化し、企業グループとしての顧客満足度の高い商品やブランド商品の開発と提案に精励し、消費者及び取引先からの高い信頼を得るべく、積極的な営業活動を展開し、コスト削減の徹底を図り業績向上に努め、売上高、利益は計画以上に推移致しました。

この結果当第2四半期連結累計期間の連結売上高は、107億38百万円（前年同期比15.1%増加）、営業利益3百万円（前年同期 営業損失2億16百万円）、経常利益7百万円（前年同期 経常損失2億3百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失19百万円（前年同期 親会社株主に帰属する四半期純損失57百万円）となりました。

セグメント別に見ますと、宝飾事業の売上高105億78百万円（前年同期91億60百万円で14億18百万円の増加）、貸ビル事業の売上高23百万円（前年同期21百万円で2百万円の増加）、健康産業事業の売上高1億4百万円（前年同期1億19百万円で15百万円の減少）、太陽光発電事業の売上高31百万円（前年同期は30百万円で0百万円の増加）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、255億9百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億76百万円の増加となりました。

流動資産は4億13百万円増加し、176億6百万円となりました。これは主に商品及び製品の増加3億61百万円、受取手形及び売掛金の増加1億84百万円、現金及び預金の減少1億16百万円等によります。

固定資産は36百万円減少し、79億3百万円となりました。これは、投資有価証券の減少86百万円等によります。

(負債)

負債は112億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億78百万円の増加となりました。

流動負債は99億37百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億42百万円の増加となりました。これは短期借入金の増加4億9百万円等によります。

固定負債は63百万円減少し、12億91百万円となりました。これは長期借入金の減少74百万円等によります。

(純資産)

純資産は前連結会計年度末に比べ1億2百万円減少し、142億80百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、前回公表(平成27年8月5日)いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純損失等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準58－2項(4)、連結会計基準第44－5項(4)及び事業分離等会計基準第57－4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成27年 9 月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,449,498	1,332,574
受取手形及び売掛金	2,360,004	2,544,598
商品及び製品	12,011,136	12,372,650
仕掛品	202,023	288,745
原材料及び貯蔵品	709,034	670,735
繰延税金資産	208,859	192,851
その他	282,241	234,285
貸倒引当金	△29,546	△30,073
流動資産合計	17,193,250	17,606,369
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	873,903	835,112
機械装置及び運搬具（純額）	312,445	306,625
土地	3,495,682	3,495,682
建設仮勘定	711,754	739,050
その他（純額）	310,220	300,390
有形固定資産合計	5,704,005	5,676,861
無形固定資産	96,950	77,268
投資その他の資産		
投資有価証券	919,554	832,912
長期貸付金	235,208	234,078
繰延税金資産	52,959	85,355
その他	1,185,933	1,250,325
貸倒引当金	△255,284	△253,732
投資その他の資産合計	2,138,371	2,148,938
固定資産合計	7,939,327	7,903,068
資産合計	25,132,578	25,509,438

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年 3 月31日)	当第 2 四半期連結会計期間 (平成27年 9 月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,539,343	1,609,097
短期借入金	7,126,319	7,535,873
1年内返済予定の長期借入金	162,352	101,786
未払法人税等	35,500	89,911
賞与引当金	124,335	125,252
役員賞与引当金	1,600	4,030
その他	405,731	471,617
流動負債合計	9,395,182	9,937,568
固定負債		
長期借入金	364,854	290,036
退職給付に係る負債	523,298	525,995
役員退職慰労引当金	149,193	157,762
再評価に係る繰延税金負債	51,584	51,457
その他	266,075	266,315
固定負債合計	1,355,006	1,291,566
負債合計	10,750,188	11,229,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,323,965	5,323,965
資本剰余金	6,275,173	6,275,173
利益剰余金	3,944,479	3,848,215
自己株式	△481,403	△481,405
株主資本合計	15,062,215	14,965,949
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	131,440	124,692
土地再評価差額金	△856,357	△856,230
為替換算調整勘定	45,090	45,892
その他の包括利益累計額合計	△679,825	△685,645
純資産合計	14,382,389	14,280,303
負債純資産合計	25,132,578	25,509,438

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月30日)
売上高	9,332,152	10,738,246
売上原価	6,379,077	7,433,074
売上総利益	2,953,075	3,305,171
販売費及び一般管理費	3,169,527	3,301,915
営業利益又は営業損失 (△)	△216,452	3,256
営業外収益		
受取利息	603	490
受取配当金	20,477	16,873
為替差益	13,488	10,996
その他	29,120	26,952
営業外収益合計	63,690	55,312
営業外費用		
支払利息	38,354	40,772
手形売却損	4,140	5,016
その他	8,568	5,212
営業外費用合計	51,064	51,002
経常利益又は経常損失 (△)	△203,825	7,566
特別利益		
投資有価証券売却益	19,810	34,686
負ののれん発生益	65,641	—
固定資産売却益	1,311	—
特別利益合計	86,763	34,686
特別損失		
固定資産除売却損	106	29
店舗閉鎖損失	100	—
特別損失合計	206	29
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△117,268	42,224
法人税、住民税及び事業税	36,894	75,241
法人税等調整額	△96,471	△13,431
法人税等合計	△59,577	61,809
四半期純損失 (△)	△57,691	△19,585
親会社株主に帰属する四半期純損失 (△)	△57,691	△19,585

(四半期連結包括利益計算書)

(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成26年 4 月 1 日 至 平成26年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成27年 4 月 1 日 至 平成27年 9 月30日)
四半期純損失 (△)	△57,691	△19,585
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	46,586	△6,748
土地再評価差額金	—	127
為替換算調整勘定	△3,194	801
その他の包括利益合計	43,392	△5,820
四半期包括利益	△14,298	△25,405
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△14,298	△25,405

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	健康産業 事業	太陽光発電 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	9,160,203	21,049	119,987	30,912	9,332,152	—	9,332,152
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	2,964	—	—	2,964	△2,964	—
計	9,160,203	24,013	119,987	30,912	9,335,116	△2,964	9,332,152
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△232,168	8,924	△12,616	19,408	△216,452	—	△216,452

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

宝飾事業セグメントにおいて、株式会社仲庭時計店の全株式を取得したことに伴い、負ののれん発生益65,641千円を計上しております。

なお、当該事象による負ののれん発生益の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては65,641千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	宝飾事業	貸ビル事業	健康産業 事業	太陽光発電 事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	10,578,767	23,435	104,140	31,903	10,738,246	—	10,738,246
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	3,751	—	—	3,751	△3,751	—
計	10,578,767	27,186	104,140	31,903	10,741,997	△3,751	10,738,246
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△19,961	15,390	△12,385	20,212	3,256	—	3,256

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度末より、従来「その他」としておりました「太陽光発電事業」につきましては、量的な重要性が増したため報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の報告セグメントにより作成しており、前連結会計年度の第2四半期連結累計期間に開示した報告セグメントとの間に相違が見られます。